

第58回地域連携手帳委員会（略称：手帳委員会）会議記録

日時 令和5年12月21日(木) 13時30分～14時20分

会場 新津医療センター病院 大会議室

参加者 10名

1. 連携手帳の現状と問題点

・デイサービス事業者より

生活経過記録のページを施設独自の様式のページに取り替えて使用して良いか。

→連携手帳は多くの施設、職種で利用できるように作られているので独自ページに変えていくのは好ましくない。

生活経過記録（2）も使用することは差し支えないが手間となる。

可能な限り生活経過記録を中心にご利用頂きたい。

・表紙以外を全て施設様式に変更している場合がある。

前述と同様に、施設独自様式に変更するのは遠慮してほしい。

2. 連携手帳の発展的活用

・ACPのページの活用

新様式の追加は随時行われているが、新規のみのためまだ多くは出ていない。
病院や医院などで説明の上追加して頂ければ有り難い。

・手帳委員会で決定したACPページについては添付資料（ほけんだより） で一般市民に伝えていきたい。

・栄養ページの使用

栄養指導などの時も持ってきてないケースが多い。

・歯科のページ利用

歯科で手帳を提示するケースも少ない。

歯科医院で作成し患者さんに渡したものを手帳に挟むことは考えられる。

・薬局での利用

デイ、嚥下の状態、バイタルなどを見せて頂くことがある。

3 その他

・次回 令和6年3月21日（木）13時30分

新津医療センター病院 大会議室

以上